

障害福祉サービス自立訓練(生活訓練)事業所



みのわ MAC だより

バープホーム開設のご報告と御礼

皆様、こんにちは。ジャパンマックの森です。

2月24日付で、私とジャパンマック福岡の龍 卓士の2名がジャパンマックの代表理事に就任いたしました。今後は、龍と私の2名が共同代表として法人の運営を行ってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。何をどうするのか方針のようなものをお伝え出来ればいいのですが、急なことできちんと固まっていない状況です。今後のことは改めてお伝えしたいと考えております。

私は、30年近く一般企業に勤務しました。その過程でアルコール依存症に罹患し、長い時間をかけて回復の道にたどり着いたアル中さんです。私自身はマック施設の利用経験はありませんが、マックの関係者には随分助けられました。私のスポンサーは、すでに退職していますがジャパンマックの職員だった方です。彼が、12ステップやフェロウシップの魅力に導いてくれなかったら、今の自分があるか疑問です。最初の頃、それを意識することはありませんでしたが、段々とその事実のありがたさが身に染みるようになりました。時間が経ってから感謝される、そんな職員(仲間)になりたいものです。

さて、皆様方のご協力のもと実施してきました「バープホーム再建プロジェクト」のご報告です。皆様方には、2024年に実施したクラウドファンディングを通じての過分のご寄付や、様々な場面でご支援をいただきました。誠にありがとうございました。「バープホーム」の建築は無事完了し、現在開設準備を致しております。準備は順調に進んでおり、2026年4月1日に7名入居可能なグループホームとして、東京都から認可を受ける予定です。応援いただいた皆様方のお陰と認識しております。重ね重ねありがとうございます。

最後になりますが、ジャパンマックは皆様方のご協力のもと、これからも依存症からの回復支援を推し進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

ジャパンマック代表理事 森 啓介



平素より、みのわマツクの活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび私たちは、令和8年4月1日より共同生活援助事業所(グループホーム)「パーブホーム」を開設する運びとなりました。準備を進める中で、多くの方々に支えていただきながらこの日を迎えることができましたことを、職員一同大変ありがたく感じております。

グループホームは、仲間たちが地域の中で安心して生活していくための住まいです。日々の暮らしを大切にしながら、一人ひとりの思いや生活のリズムを尊重し、その人らしい生活を続けていくことができる場でありたいと考えています。パーブホームが、利用される仲間たちにとって穏やかで落ち着いた「生活の場」となるよう、私たちも日々の支援に丁寧に向き合っていきたいと思っております。

また、今回の開設にあたり、多くの皆様から温かいご寄付やご支援を賜りました。皆様から寄せいただいたご厚意は、建物の整備や生活環境の充実などに大切に活用させていただきました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

地域で暮らすということは、住まいだけで成り立つものではなく、地域の皆様や関係機関の方々とのつながりの中で少しずつ形づくられていくものだと感じています。パーブホームが地域の一員として根づき、利用される方々が安心して日々を過ごせるよう、これからも皆様とのつながりを大切にしながら歩んでまいります。

今後とも、みのわマツクの活動に変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

みのわマツク職員一同

OPEN!







木下大サーカスを観てきました

2月13日(金)、施設の行事で「木下大サーカス」を観に行きました。大きなテントの中で繰り広げられる迫力あるショーや、動物たちのかわいらしい演技、そしてピエロの楽しいパフォーマンスに、会場は笑顔と驚きに包まれました。

今回は、参加した皆さんが感じた驚きや感動を、感想文としてご紹介します。



初めてのサーカス

テレビでは見たことがありましたが、生でサーカスを見るのは初めてでした。想像以上の迫力に驚き、特にジャグリングやオートバイのショーに感動しました。あんなに近くで見られるとは思っていませんでした。ピエロの登場で会場の雰囲気も和み、より身近にサーカスを感じることができました。非日常の時間を楽しむことができ、また機会があればぜひ見に行きたいと思います。(K.K)

木下大サーカスを初めて見ました。ゾウが思ったより大きくて驚きましたし、トラを見ることができたのも印象に残っています。空中ブランコの演技はとても素晴らしく、ピエロの演技も楽しくて会場が盛り上がっていました。みなさんの運動神経の良さには本当に驚きました。自分もオートバイを運転するので、バイクショーの技術の高さには特に感心しました。貴重な体験をありがとうございました。(Y.I)

テレビでは見たことがありましたが、生で見るサーカスは初めてでした。ピエロのパフォーマンスも楽しく、次はどんなショーが始まるのだろうとワクワクしました。特に印象に残ったのは空中ブランコとバイクの演技です。少しでもミスをしたら危ないのではないかと思い、ハラハラしながら見ていました。動物たちの演技もかわいらしく、本当に楽しい一日を過ごすことができました。(T.A)

初めてサーカスを見ました。会場に入る時からワクワクしていましたが、ピエロが登場して会場の雰囲気が一気に盛り上がりました。特に印象に残ったのは空中ブランコです。生で見ると迫力があり、どれほど練習を重ねればこのような技ができるのだろうと感心しました。ゾウの芸も見事で、大きな体なのにとてもかわいらしく感じました。時間があっという間に過ぎてしまい、また見たいと思いました。(N.S)

心に残った演技

こどもの頃、地元でサーカスの公演が何度もありましたが、行くことができずテレビで見っていました。当時は動物が好きだったので、クマなどがショーをしているのを見て驚いた記憶があります。今回はポニーやゾウが登場し、とてもかわいかったです。特に印象に残ったのはバイクショーでした。球状のオリの中を3台のバイクがぐるぐる回る様子は本当にすごく、感動しました。空中での演技も息が合っていて、落ちてしまうのではないかとハラハラしながら見ていました。初めて生で見たサーカスは迫力があり、もっと見ていたいと思いました。感動をありがとうございました。(H.S)



先日は素晴らしいサーカスショーをありがとうございました。以前、北海道で見たことがあったようで、入口の大きなタイガーの看板を見た時に思い出しました。テントの中に入ると記憶がよみがえり、懐かしい気持ちになりました。今回のショーは以前よりもさらに迫力があり、とても楽しかったです。座席の位置もよく、すべてのパフォーマンスをよく見ることができうれしかったです。また機会があればぜひ行きたいと思います。本当にありがとうございました。(T.K)

2月に木下大サーカスを見に行くこと聞いてから、当日までとても楽しみでした。モノレールの窓から赤いテントが見えた時は、気持ちが一気に高まりました。テントの中に入ると、テレビで見たことのある風景が広がっていました。ショーが始まると、イリュージョンやジャグリング、ピエロのパフォーマンスなど、観客を引きつけるプロの技を体験することができました。特にバイクや空中ブランコは迫力があり、とても感動しました。団員の皆さんの日々の努力の積み重ねなのだと思います。また機会があればぜひ見たいと思いました。(W.O)



人生で初めてサーカスを観覧しました。テレビで見たことはありましたが、生で見るとまったく違う迫力がありました。プログラムの構成も巧みで、次はどんな演技が始まるのだろうと時間を忘れて見入ってしまいました。特に印象に残ったのはバイクショーです。命がけとも思える連続技はまさに神業でした。日々の訓練の成果なのだと思います。私自身も施設につながって1年半ほどになりますが、日々の積み重ねの大切さを改めて感じました。仲間と楽しい時間を共有できたことに感謝しています。(T.O)



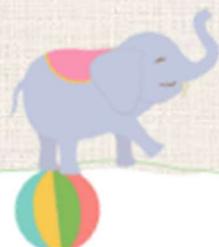
仲間と過ごした時間

木下大サーカスを見るため、立川立飛まで出かけました。一昨年にも訪れましたが、何度見ても胸が高鳴ります。大きなテントの中には観客席と中央のステージが広がり、非日常の世界が始まりました。ホワイトタイガーやゾウ、ポニーの見事な演技、そしてそれを指導するアニマルトレーナーにも感動しました。迫力ある空中ブランコには思わず息をのみました。合間に登場するコミカルなピエロには会場が笑いに包まれ、夢と感動にあふれるひとときでした。仲間とこの時間を共有できたこと、そしてチケットを応募して下さった職員さんにも感謝しています。(K.I)

小さい頃(2、3歳くらい)に行った記憶があり、懐かしい気持ちになりました。子どもの頃はステージがもっと広く感じましたが、今見ると思ったほど広くなく、歳を取ったのだなと感じました。5年ほど前には娘と息子を連れて見に来たこともあり、その時のことも思い出しました。今では子どもたちも独立していますが、いつか孫も連れて来られたらいいなと思います。楽しい思い出をありがとうございました。これからも子どもたちに夢を与え続けてください。(T.M)



この施設につながって3年目になりますが、木下大サーカスを見るのは今回で2回目です。前回は体調があまり良くない中での鑑賞でしたが、今回は団員の方々の努力やトレーニングの積み重ねをより強く感じながら見ることができました。子どもの頃に初めてサーカスを見た時の「すごい！」という気持ちも思い出しました。今は、日々の練習や精神力、集中力の積み重ねによってショーが成り立っているのだと感じます。以前は依存症に苦しんでいた時期もありましたが、回復に向かう今、改めてサーカスの素晴らしさを実感しました。これからも長く続いてほしいと思いますし、機会があればまたぜひ鑑賞したいと思います。団員の皆さん、本当にありがとうございました。(H.T)



4月の外プログラム

- 1日(水) 料理実習/滝野川会館
- 5日(日) ワン・ステップ 感謝の集い/サンパール荒川
- 11日(土) 支える会 BBQ/赤羽自然観察公園
- 12日(日) 1代々木 20周年記念セミナー/スマイル大森
- 15日(水) 体操/西ふれあい館
- 22日(水) 卓球/西ふれあい館
- 23日(木) 本木荘ソフト/荒川河川敷グラウンド
- 25日(土) RDP 横浜 リカバリーセミナー/横浜市健康福祉総合センター
- 29日(水・祝) 横浜マック ステップセミナー/旭公会堂

オープンミーティング 毎月第3日曜日 PM6:00~7:30

どなたでも参加できます。気軽にお越しください。

主催:みのわマック OB

グループホーム	12名	アディクションの種類	
自主運営ホーム	1名	アルコール	8名
入寮者	13名	薬物	1名
自宅から	0名	ギャンブル	1名
合計	13名	その他	3名
		合計	13名

2026.3.23 現在

お気に入りの場所/ポブ



編集後記

今月号は、新しいグループホームが完成し、先日東京都の現地調査が済んだばかりの「パーブホーム」の特集を記載しました。7名の利用者を迎え入れる事が可能になります。

家具・電化製品・備品など一から揃えて、自分たちのハウスが完成したあ〜と実感しています。内装など写真も載せてありますので、ぜひご覧下さい。

みのわマック 小野寺

特定非営利活動法人ジャパンマック
障害福祉サービス/自立訓練(生活訓練)事業所
みのわマック
東京都北区滝野川 7-35-2
03-5974-5091
minowamac@japanmac.or.jp